

第6回流山市市民参加推進委員会 議事録（概要）

- 1 日 時 令和2年12月11日（金）午後1時～
- 2 場 所 流山市役所第2庁舎3階 306会議室
- 3 出席委員 吉永委員、和田委員、秋山委員、森委員、
坂井委員、高山委員
- 4 欠席委員 無
- 5 傍聴人 0名
- 6 事務局 中橋補佐、安達係長、香月主事、田久保事務員
- 7 議題
(1) 市民参加制度への建議について
(2) その他
- 8 議事内容

委員長

ただいまから、流山市市民参加推進委員会を開催する。

本日の出席はただいまのところ全員出席である。よって定足数に達している
ので、会議は成立していることを報告する。

まず、本日の議事の進行について、事務局から説明する。

事務局

本日は、皆さんから修正いただいた建議（案）を完成させるための議論してい
ただければと思う。

委員長

それでは、「(1) 市民参加制度への建議」について。

建議の確認からします。目次3の「各委員から提案について」を中心に議論
していく。各委員からの提案を個別に述べる形式になっているが、この形式につ
いてこれでいいか。A委員の意見が各委員の意見を踏まえているため、膨らまし

て委員会からの提案という形式にする案もあるが、この点について意見のある方どうぞ。

B 委員

各委員の改善案を1つにまとめるのは難しいと思う。根底の意見は変わらないが個々の考え方は異なり、改善案等は具体的になるので1つにまとめるのは違うと思う。そして、A委員の提案のように最後に各委員の意見を述べるほうが委員会の伝えたいことは示せる。

委員長

B委員は現状の形式でということで。事務局としてはこの形式で良いのか。

事務局

2つ形式が考えられる。1つ目は各委員の意見をまとめる形式である。2つ目は各委員の意見を具体的に述べる形式である。デメリットとしては各委員の名前を記載するかしないかの議論が必要となる。また、意見の方向性が異なってしまう懸念がある。事務局としてはどちらでも対応できる。

委員長

今の話ではどの形式でもいいが、委員の名前を記載するかどうか懸念であるということか。

事務局

今まで議事録では匿名で公開している。建議もHPで公開するものとなるので匿名にすべきか明確にしていきたい。

A 委員

私の提案の趣旨は、先ほどB委員がおっしゃっていた通りである。もう1つは、制度を設けて時間が経ち、形骸化してきたので問題意識を持って改善するべきであるということ。改善するのは市であり、委員会としては問題継起したということであるため、抽象的な問題意識はどのようなことが議論してきたので各委員の意見を列記して市に提出すればいいと思う。

委員長

目次2の「市民参加制度のありかたについて」は、委員会の中で合意された総論の建議であり、目次3の「各委員からの提案」は総論に追加して各委員の意見

を述べるということでしょうか。

A 委員

目次 2 で各委員の意見の集約ということでは抽象的になっているものを、目次 3 で各委員の考えや議論したことを述べる形式ではどうか。

委員長

構成上は綺麗である。この形式ならば目次 2 を委員の総論であることを明確にするべきである。目次 2 は総論、目次 3 は各論ということになる。

B 委員

目次 2 の (2) 「市民参加制度の改善について」が各委員の意見をまとめたものになっているため、重複している。

A 委員

重複しているが抽象的になりすぎるのはよくないので、具体的には目次 3 で述べるという形式でもいいと思う。

委員長

建議の流れとしては目次 1、2 とまとめでいいため、付属資料として各委員の意見を述べる形式でもいいと思う。

事務局

「具体的な各委員の意見については付属資料をご確認ください。」とする。

委員長

総論は 1 つにまとめ、付属資料として各意見を付記する。

事務局

目次 2 (2) で「市民参加制度の改善について、具体的な意見を各委員より別紙付属資料のとおり提言いたしますので参考にしてください。」と記載する形式にする。

委員長

その形式とする。

建議を匿名にするかについてはどうか。

B委員

記載するのは問題ないが、記載しないといけない理由がない。

A委員

議事録が匿名ならば建議も統一したほうがいい。

委員長

では、匿名にする。

事務局に各委員意見をまとめていただく。

事務局

書式は自由である。資料等を引用する際には引用元を記載するように。

副委員長

今年は事務局が他の自治体を視察して検討することから始めようとしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったことを述べるべきである。

事務局

答申のまとめで述べる。

B委員

目次3「各委員からの提案」では、今回の建議は市民参加の制度の改善ということで、委員会のあり方や評価の方法を入れないということか。

事務局

そうである。

委員長

委員会がこれからどのような形で進めていくのかは、建議とは別の形である。

事務局

骨組みを作り、示せればと思う。

委員長

目次4「おわりに」はまとめて各委員の意見になるがよろしいか。あるいは私

からの提案にするか。

B委員

現在の流山市はアーンスタイン「市民参加の梯子」ではどのレベルか。

委員長

現在は5段と6段の間である。

A委員

アーンスタインは有名なのか。

委員長

「市民参加の梯子」は有名である。

事務局

市民参加制度の本で何回か拝見したので、市民参加の基礎となる考え方である。

A委員

「市民参加の梯子」7、8段は間接民主主義を超えている。「今後最高レベルに達するためには何をなすべきなのか」という表現は変更すべき。

B委員

7段の「代表者による参加」とは議会のことか。

委員長

事業者の計画段階で意見を述べる市民である。

「市民参加の梯子」は私からの意見にしたほうがいいか。

副委員長

市民参加制度が推進され、昔は3段であったが、徐々に進化してきていることを述べるべきである。

C委員

市民参加推進委員会が設けられてから改善がみられ、レベルが上がっている。

副委員長

市民参加推進委員会が参加することによって、市政が市民にとって参加しやすいものになっている。

C委員

「今後最高レベルに達するためには何をなすべきなのか」という表現を副委員長のおっしゃった表現にするべき。

A委員

それならば「市民参加の梯子」で「最初はどのレベルであったが制度の導入により徐々にレベルが上がってきているため、更なる改善を目指してほしい。」とすべき。

委員長

答申は諮問に対するものなので、答申の最後に述べる。

副委員長

A委員の意見をまとめにするのはどうか。

A委員

委員長がおっしゃったように、形式的な市民参加から実質的なものにするということならば答申に入れていいと思う。

副委員長

建議の終わりはどのようにするのか。

委員長

建議は目次に「おわりに」は必要ない。

D委員の意見はどのようなものか。

事務局

各委員の内容に賛成であり、個別に意見を述べる形式でいいとのこと。

委員長

まとめると目次1は「はじめに」で、目次2は全体の総論とする。その後に付属資料として各委員からの提案を入れるという形式でいいか。

C委員

目次3の「各委員からの提案」の前で終わり、その後からは別紙ということ。その内容は各自事務局に送り、委員の名前は匿名。

事務局

確認をしていただきたいが、答申の目次5「今後に向けて」を目次6に繋げるようにするか。

委員長

繋げたほうがいい。

委員長

他自治体にヒアリングする予定であったことも入れる。

副委員長

答申の「市民参加推進委員会のありかたについて検討してきた」の後ろに、「今期にあたってはヒアリングを計画して取り組もうとしたが、実現できなかったので次に引き継いでほしい。」を入れる。

事務局

その他文言等はまとめた後に送付するので、その際にご確認を。

委員長

答申の最後は「建議する」と繋がる文章にする。

今期は意見交換会やアンケートが良かった。

C委員

徐々に改善されてきているのを感じる。

事務局

各委員の意見が集まり次第付属資料として建議と合わせて完成させる。

委員長

文章を作っていて最後のまとめも併せてお願いする。

事務局

今後の流れを説明させていただく。建議の作成後、委員長に押印していただき提出する。今回は建議であるため市長に直接渡したいのでご参加できる方は来ていただきたい。提出後、市から建議に対する回答をお示しする。この建議が来年諮問に繋がる可能性がある。

A委員

市から回答があるのか。

事務局

今までは答申を受けて方針を作成していたので、同様な形になると思う。

A委員

今まで答申等に対して書類などで議論や回答がない。建議でも同様の対応なのか。

事務局

詳しくはこちらで確認させていただくが、いただいたものに対する市の回答は必要だと考えている。だが、そこから議論することは難しい。

C委員

回答に対して委員会で議論して来年度に活かせると思う。

事務局

今後、建議を提出したことが根拠になる。

副委員長

次の仕事に盛り込まれると考えていた。

事務局

そうである。

委員長

一番影響があるのは来年度の市民参加推進委員会の仕事内容である。

A 委員

建議に対して何らかの回答があるならば公開されることになると思うが、公約になるのでは。

委員長

過去に他の委員会で建議が提出されたことはあるのか。

事務局

過去にはあると思うが近年はない。

A 委員

建議については事務局で対応いただければと思う。

委員長

以上で「(1) 市民参加制度への建議について」の議題を終わりにする。
次に「(2) その他」について。事務局から説明をお願いします。

事務局

最終的な校正をした後にメールで連絡する。
答申及び建議を市長に提出する日程については後日改めて報告する。

委員長

以上で、本年度の市民参加推進委員会を終わりにする。
皆様お疲れ様でした。